

広報おばま

No.837

9

Sep. 2023

悠久の歴史と風土が活きるまち
～新たな時代の食の国若狭おばま～

特集

クマによる人身被害を防ぐ



【表紙】山の見守りを行う猟友会の皆さん

クマによる 人身被害 を防ぐ



今年は例年と異なる目撃情報が小浜市に寄せられているクマ。
日常生活や山へ入ったときに出合わないようにはどうすればよいのでしょうか。また、出合ってしまったらどうすればよいのでしょうか。
人身被害を未然に防ぐためにできることを考えましょう。

問い合わせ：里山里海課 ☎ 64・6024

クマが活発に動く期間は目撃件数が増えます。
3Pでクマについての注意点を確認しておきましょう。

令和元年度～令和4年度までの
小浜市でのクマの月別目撃件数



クマ知識

クマへの知識を
深め、自身や周りの
安全を守ろう

クマ知識 1

クマってどんな動物？

クマは耳や鼻がよく利き、足が速く、木登りがうまい動物です。基本的には人を避け、普段はゆっくりとした動きで生活しています。しかし、突発的に出会うと自身や子グマの身を守るため、人間を襲うこともありとても危険です。また、ハチミツや柿、栗などが好物の雑食で、食べ物が豊富なところを見つけると、その場所にしつこく現れることもあります。子グマが親グマから離れる分散期や繁殖期、冬眠に備えて食欲が増す飽食期に目撃情報が増加する傾向にあります。

クマ知識 2

出合わないためには？

クマよけ鈴を持ち歩いたり、複数人で話しながら歩いたりするなどで、クマへの存在を知らせることが大切です。また、親グマは子グマへ与える餌を採取するため、木に登り枝を折って実を集めます。木の上に折れた枝の塊があったり、地面に枝が落ちていたりすると、近くにクマがいた可能性があるため、注意しましょう。

▼話しながら歩く



▲クマよけ鈴

クマ知識 3

出合ってしまったら？

もしもクマと出合ってしまったら、クマと目を合わせ、自分を怖い存在だと思わせましょう。慌てて背中を向けてしまうと、ものすごい速さで距離を詰められ、襲われてしまいます。また、生まれて1・2年目の子グマは親グマと行動を共にします。子グマを発見したら、近くに親グマがいるので、注意しましょう。



写真提供：福井県

クマは非常に

恐ろしい動物です

今年に入り、住宅地や通学路などで、以前では考えられなかった場所でクマが目撃されています。考えられる要因としては、シカなどが増え、餌を確保できる場所が少なくなり、人里へ降りてきていることや、クマが慣れし、人間を怖いと思わなくなっていることが挙げられるほか、人間もクマを怖いと思わなくなっています。

クマはかわいい動物ではなく、人の命を簡単に奪える非常に恐ろしい動物だと認識してください。



猟友会 小浜支部長
大橋 明夫

クマ知識 4

目撃したら？

住宅地をはじめ、山沿いや田んぼなど、人の生活圏内でクマを目撃したときは、①目撃場所②目撃時間③目撃したときの状況④大きさ⑤クマが移動した方向を市里山里海課（☎64・6024）または小浜警察署（☎56・0110）まで連絡し、絶対に近づかないようにしてください。



里山里海課 獣害担当
技師 高橋 幸裕

クマ誘引樹木の伐採を

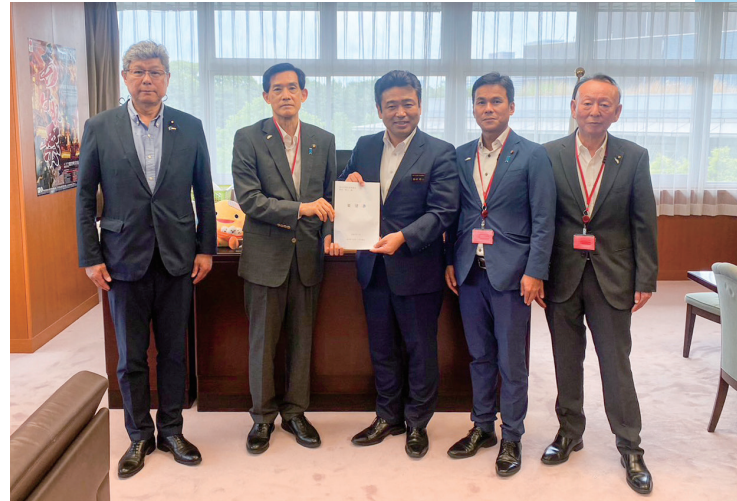
補助しています

市では、区などの団体が実施するクマの餌となる実の樹木伐採にかかる経費の一部を補助しています。クマが近づく要因を減らし、クマによる人身被害を防止しましょう。詳しくは問い合わせください。



巡行4年ぶりに 祇園祭

上竹原・府中・下竹原各区の氏子がみこし4基とともに各区内を巡行（ひろくに廣嶺神社・7月15日）



市と市議会が国などに要望書を提出

北陸新幹線の早期全線開業と市の区域の駅位置・詳細ルート公表などを求める（東京都・7月13日）



デジタル活用で市職員の業務改善を目指す

市と市への人材派遣協定を結ぶ株式会社江守情報が「業務DX推進イベント」を開催（市庁舎・7月20日）



手話で伝える

市が開催する「やさしい手話教室」に13人が参加し聴覚障がい者に対する理解を深める（文化会館・8月3日）

企業版ふるさと納税制度で寄付

省エネ設備導入支援事業を展開する株式会社ネクシーズ・ゼロから市が100万円の寄付を受ける（市庁舎・8月3日）

人とのつながりの場 まちの経済活性化に

個人や企業・団体が出店した小浜商工会議所青年部主催のフリーマーケットに約2,000人が来場（市民体育館・8月5日）





小浜の夜を彩る 夏の風物詩

約4,100発の花火が打ち上げられ訪れた約17,000人が小浜の夏を満喫（川崎三丁目・8月1日）

虫よけと豊作を願って

伝統行事「虫送り」で宮川地区内からたいまつを持った住民が太鼓とともに旧宮川小学校へ集結（竹長・8月5日）



夜の市 空き店舗で「お化け屋敷」

商店街ににぎわいをつくろうと若狭東高校と敦賀高校の生徒が協力して実施（はまかぜ通り商店街・7月31日）



京都工芸繊維大学生と考える

「小浜地区まちづくりタウンミーティング」が実施され参加者が小浜地区の魅力などを再確認する（鹿島・7月29日）



科学技術工作に親子で挑戦

県工業技術センターらが主催する「キッズものづくりラボ」で空気砲を作って学ぶ（大手町・7月29日）

読み聞かせ DVD で普及

江戸時代の少女「綱」の生涯を描く DVD を市長と描くわがまちデザイントークで初披露（西津コミュニティセンター・7月27日）



お知らせ



住宅・土地統計調査を実施します

広報・デジタル推進課 ☎64・6009

この調査は、10月1日現在の住宅・世帯に関する実態を明らかにすることにより、住生活関連施策に必要な基礎資料を得ることを目的としています。

調査対象となった約1500世帯（無作為抽出）に統計調査員が訪問しますので、調査への協力をお願いします。

計量器（はかり）の定期検査

商工振興課 ☎53・9705

取引や証明などに使用するはかりは、定期的に検査を受けなければ使用できません。対象となる施設・事業所は、必ず検査を受けてください。

▼とき・対象

【保育園・幼稚園・学校・事業所】

10月5日（木）、【事業所のみ】10月

6日（金）

時間は両日とも10時15分～15時15分（12時～13時を除く）

▼ところ

働く婦人の家（大手町）

▼持ち物 対象の計量器、検査申請書、認印、手数料（県証紙）

▼対象 商店などで売買に使用する

はかり、病院・学校・保育園などで使用する体重測定用はかり、薬局などの調剤用はかり、農業・漁業などの生産者が売買・出荷に使用するはかりなど

余っている食品寄付「フードドライブ」に協力を

環境衛生課 ☎64・6016



家庭に余っている賞味期限が1カ月以上先の、未開封かつ常温保存が可能な食品がありましたら、寄付をお願いします。食品の詳細は、広報おばま5月号を参照してください。

▼とき・ところ

【市庁舎環境衛生課（大手町）】

9月4日（月）～8日（金）8時30分～17時15分

【「ハーツわかさ（遠敷九丁目）】

9月4日（月）～10日（日）9時～22時

後期高齢者無料歯科健診

健康管理センター ☎52・2222

後期高齢者医療被保険者を対象に、無料歯科健診の受診券を発行します。受診を希望する人は、申し込みが必要です。

▼対象 次の①・②を満たす人

①後期高齢者医療被保険者（令和

5年4月1日時点で78・79歳の人は、個別に「受診券」を送付するため、申し込みは不要です）
②過去1年間に歯科医療機関を受診していない人

▼ところ 県内の指定歯科医療機関

▼受診期限 受診券発行日から3カ月以内

▼申込期限 健診日の10日前

※ただし、11月30日（木）まで

▼申し込み 健康管理センター

小浜いきいき健診

健康管理センター ☎52・2222

▼とき 9月25日（月）

▼ところ サン・サンホーム小浜（遠敷）

▼内容 特定・基本健診、がん検診（肺・胃・大腸・乳・子宮頸^{けい}）、骨検診

▼申込期限 健診日の10日前（定員あり）

※特定健診は、加入している健康保険者から発行される受診券が必要

乾燥肥料の無料配布

衛生管理所 ☎52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

▼とき 9月4日（月）～29日（金）の期間

中の平日、9時～16時

▼ところ 衛生管理所（荒木）

※乾燥肥料の臭いに対する苦情が寄

せられています。開封後は早めに散布し、必ず覆土^{ふくど}してください。野外で保管する際は必ずシートなどで覆^{おお}い、周辺住民への配慮をお願いします

募集

児童クラブ（学童保育）入会

子ども未来課 ☎64・6013



▼対象 小浜・雲浜・小浜美郷・西津・内外海・今富・口名田・加斗の各児童クラブ

▼期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

▼開設日 毎週月曜日から土曜日

まで（祝日を含む。ただし、年末年始など休業期間を除く）

▼定員 各19～40人程度

▼料金 月8000円

※ひとり親家庭は月5500円

▼受付期間 9月1日（金）～29日（金）の期間中の平日

▼申し込み方法 子ども未来課に申込書を提出

▼申込書配布先 子ども未来課または各児童クラブ、子育て支援情報サイト「すくすくおばまっ子」

フレイルチェック参加者

市地域包括支援センター ☎64・6015

年齢を重ね、心身の活力が低下した状態を「フレイル」と言います。フレイルチェックを受けることで、自分の健康状態や日々の生活を振り返ってみませんか。

▼とき 9月27日(水)13時30分～16時

▼ところ サン・サンホーム小浜(遠敷)

▼対象 65歳以上の人

▼定員 20人

▼申し込み 9月4日(月)～13日(水)に市地域包括支援センターまで電話

ひとり親家庭のための介護福祉士受験講習受講生

子ども未来課

▼対象 県内在住のひとり親家庭の母または父および寡婦で、2024年1月に「介護福祉士国家試験」を受験予定の人

▼とき 9月24日(日)～12月3日(日)の期間中の土・日曜日、9時30分～16時30分(全7回)

▼ところ 県社会福祉センター(福井市)

▼受講料 無料。ただしテキスト代と模擬試験代計1万2500円は自己負担(模擬試験の受験可否の選択可)

▼定員 10人

▼申し込み・問い合わせ 県母子家

庭等就業・自立支援センター ☎0776・21・0733まで

▼申込期限 9月8日(金)

認定こども園・保育園などの入園申し込み

子ども未来課 ☎64・6013

令和6年度の私立・公立保育園、認定こども園(保育園部・幼稚園部)などの入園申し込み受付を開始します。育児休業が明けけるなどで、令和6年度途中での入園を希望する人も、期間中に必ず申し込んでください。

▼受付期間 9月1日(金)～10月2日(月)の平日

▼対象 私立・公立保育園および認定こども園(保育園部・幼稚園部)

▼申し込み方法 ①・②のいずれか

① 申込書と必要添付書類(就労証明書や状況に応じた証明書など)を子ども未来課もしくは各園に提出
② マイナポータルでのオンライン申請
※そののりこども園と聖ルカ幼稚園の幼稚園部のみ、各園で受け付け

▼申込書配布先

子ども未来課、各園、子育て支援センター
※詳しくは、子育て支援情報サイト「すくすくおばまっ子」を参照もしくは子ども未来課まで

新型コロナワクチン接種

掲載内容は、8月17日時点のものです

令和5年秋開始接種は9月20日(水)から開始します

▶対象者

初回(1・2回目)接種を終了した5歳以上の人

▶使用するワクチン

オミクロン株XBB.1.5対応1価のワクチン(製造社名は、接種券に同封の案内もしくは、予約専用WEBサイト・小浜市新型コロナワクチンコールセンターへ確認してください)

▶インフルエンザワクチンとの併用

接種間隔を空ける必要はありません(医療機関によっては、接種間隔を設けている場合があります)

▶接種券の発送

国からのワクチンの供給量に応じて接種券を発送します。10月に接種を希望する人で、9月中旬までに接種券が届かない場合は、小浜市新型コロナワクチンコールセンターへ連絡してください。

※ワクチン供給量が少ないため、接種日変更など希望に応じた接種ができない場合があります

接種の予約・変更など

手元に接種券を用意

予約専用WEBサイト



▲パソコンは市公式HPバナー(左)から、スマートフォンは二次元コード(右)からアクセス

電話など

小浜市新型コロナワクチンコールセンター
☎64・5654 FAX 64・5342
✉vaccine-soudan@city.obama.lg.jp



募集



県主催
防災士研修・試験



生活安全課 ☎ 64・60006

防災士とは、防災力を高める活動のための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを、日本防災士機構が認証した人のことです。

- ▼とき 12月2日(土)・3日(日)
- ▼ところ プラザ萬象(敦賀市)
- ▼定員 150人

▼料金 試験受験料3000円

※合格後、防災士の登録をする場合、認証登録料5000円が必要

- ▼申し込み 事前に生活安全課へ電話で連絡の上、申込書類を同課まで(締め切りは10月27日(金))

市防災士の会会員

生活安全課 ☎ 64・60006

▼活動内容 災害発生の仕組みや身近でできる防災対策などの学習、

地域で行う防災活動の支援など

▼会員資格 防災士の有資格者

▼会費 年額1000円(学生は無料)

▼申し込み 同会事務局の吉田さん

☎ 090・80090・83225

しくは生活安全課まで

市防犯隊女性隊員

生活安全課 ☎ 64・60007

▼対象 令和6年4月1日から活動できる市内在住の満20歳以上の女性

▼任期 一年以上

▼活動内容 女性の班(支隊)で防犯に関するパトロール・啓発活動など

▼募集人数 若干名

▼身分・手当 有償ボランティアとして手当を支給

▼申し込み 生活安全課まで

笑いヨガリーダー養成講座受講者

高齢・障がい者元氣支援課

笑いヨガは、笑いを使った健康体操で、ストレス改善に効果があります。

▼受講資格 笑いヨガに興味があり、市内の高齢者施設などで活動できる人

▼とき 10月9日(月)・16日(日)いずれも10時~16時30分※両日とも参加要

▼ところ アイザワ商店(加茂) 中島章子さん(ふくふく笑いクラブ小浜代表)

▼講師 中島章子さん(ふくふく笑いクラブ小浜代表)

▼料金 無料

▼定員 先着10人

▼申し込み・問い合わせ 9月30日(土)までに電話またはメールで、氏名・電話番号・用件を講師の中島さん

☎ 090・11233・1324、

☒ noia@docomo.ne.jp

原子力災害に備えて 希望者に安定ヨウ素剤を配布します



生活安全課



原子力災害に備えて、原子力発電所から、おおむね5㎞~30㎞以内に住む市民の皆さんのうち、12歳以下や妊婦などの希望者に安定ヨウ素剤を配布しています。

安定ヨウ素剤は、原子力災害発生時に放射性ヨウ素が甲状腺に蓄積するのを防ぐ効果があります。

▶対象

- ① 12歳以下の人
- ② 妊婦・授乳婦じゅにゅうふ
- ③ 障がいや病気で速やかに避難することが難しい人
- ④ ①~③の同居家族

3歳以上用の丸剤▶



3歳未満用のゼリー剤▶



▶申請・受け取り方法

事前配布申請書を、申し込み先に郵送・FAX・メール・持参のいずれかで提出し、後日市から郵送される案内文書などを持って、以下の方法で安定ヨウ素剤を受け取ってください。

【配布会での受け取り】

- ▶日時 9月24日(日) 13時~16時
- ▶場所 働く婦人の家(大手町)

【薬局での受け取り】

- ▶日時 随時
- ▶場所 配布の協力薬局(案内文書に記載)

安定ヨウ素剤の受け取りには、説明映像(約15分間)の視聴が必要です。あらかじめ県HPから説明映像の視聴をお願いします(各会場での視聴も可能です)。

▶申請用紙配布・申し込み・問い合わせ(以下のどちらでも受け付けできます)

生活安全課 ☎ 64・6006 FAX 53・1522 ☒ anzen@city.obama.lg.jp

健康管理センター(南川町) ☎ 52・2222 ☒ kenkou-kanri@city.obama.lg.jp

資源ごみの分別に協力ください

環境衛生課 ☎ 64・6016

紙やペットボトル、空き缶などは再生可能な貴重な資源です。一人ひとりの正しい分別が、ごみの資源化、減量化につながります。

【小浜市で資源ごみとして回収している物】

▶ その他金物

調理器具や一斗缶などの金属製品

▶ ペットボトル

お茶、ジュース、しょうゆなどのペットボトル

▶ びん

飲み物などの瓶

▶ アルミ缶・スチール缶

ジュースや缶詰などの空き缶

▶ 新聞・雑誌・段ボール

新聞などの古紙類

▶ その他紙

コピー用紙や包装紙、紙袋などの雑紙

最近、燃やすごみによく混入しています。資源化に協力をお願いします



電車・バス「幸福」エピソード募集



県では、公共交通の大切さを考えるきっかけとするため、県民の皆さんが体験された、県内を運行する電車・バスにまつわる心あたたまるエピソードを募集しています。

▶ **募集期限** 9月29日(金)

▶ **応募資格** 県内在住・在勤・在学者

▶ **応募方法** 任意の原稿用紙にタイトル(20字程度)と本文(200字程度)を記載し、所定の申込書を添えて県交通まちづくり課へ郵送。申込書は、市新幹線・交通まちづくり課で受け取り可。

▶ **賞** 【一般】大賞 商品券5万円、【高校生以下】大賞 図書カード1万円、ほか各賞

▶ **応募先・問い合わせ** 〒910・8580 福井市大手3丁目17-1 福井県庁未来創造部 新幹線・交通まちづくり局 交通まちづくり課「ふくいの電車・バス幸福エピソード」作品募集係、☎0776・20・0774 ※メールでの申し込みも可。詳しくは県HPを参照もしくは問い合わせてください

市農業委員会が新体制に 農地の相談は近隣の農業委員・農地利用最適化推進委員へ

農政課 ☎ 64・6022

7月の改選により、小浜市農業委員会が新しい体制になりました。

農地の権利移譲や転用許可などの農地法に基づく業務に加え、農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入者の促進など「農地利用の最適化」に取り組めます。

【任期】令和5年7月20日～令和8年7月19日(3年間)

農業委員(敬称略)

役職	氏名(住所)
会長	まつおしのぶ 松尾志信(竹長)
副会長	あずまきよし 東清俊(下田)
委員	おかだまさき 岡田昌樹(野代)、はやとしお 早俊夫(相生)、ふくながのぶあき 福永信明 (熊野)、あかおひろこ 赤尾裕子(木崎)、かわしまゆきお 河嶋幸男(遠敷 一丁目)、わだちよ 和田千代(下根来)、うちだあつひろ 内田篤宏(甲ヶ 崎)、おかもとやすじ 岡本康次(上野)

農地利用最適化推進委員(敬称略)

担当地区	氏名(住所)
小浜・雲浜・ 西津・国富	ふじたたけじ 藤田武治(羽賀)、よしむらひさよし 吉村寿芳(奈胡)、 たかとりさだかず 高鳥佐太一(太良庄)
内外海	いまいせいいち 今井誠一(若狭)、いけだしげのり 池田茂則(泊)
宮川・松永・ 遠敷	しみずまさひこ 清水正彦(本保)
今富	ひがしのしげき 東野重樹(府中)、いけだまさし 池田雅史(生守)、 たかだかつゆき 高田勝之(尾崎)
口名田	はしもとちやういちろう 橋本長一郎(相生)、たなかまさき 田中政喜(谷田部)
中名田	さかしたけんじ 坂下憲治(上田)、おおえさだうえもん 大江定右衛門(和多田)
加斗	もりとくゆき 森徳行(西勢)、ちむらとしゆき 地村敏幸(飯盛)

Event

市内の催し物情報を発信

イベントスケジュール



2日⊕ 小浜市民マレットゴルフ大会

時 8時30分～ **所** 総合運動場（口田縄）

内 協会のローカルルールなど競技規則による（36ホール、ストロークプレー、男女別表彰、ハンディキャップなし）賞は優勝・2位・3位・BB賞・ホールインワン賞など、参加賞（全員）あり

対 小浜市民・市内事業所に勤務する人

金 500円 **申** 当日8時30分までに受け付け

問 市マレットゴルフ協会事務局の辻さん ☎ 53・3658

9日⊕ おはなし会と作ってあそぼ!

時 11時～ **所** 市立図書館（白鬚）

内 テーマ：「ぐりとぐらスペシャル！」

（1）おはなし「ぐりとぐら」

「ぐりとぐらのえんそく」

（2）こうさく「ぐりとぐらのぼうしをつくろう」

金 無料 **問** 市立図書館 ☎ 52・1042



21日⊕

「認知症の日」

脳体力チェック・塩分チェック

9月は認知症月間です。9月21日の認知症の日に合わせて、予防と共生を考えるイベントを開催します。

時 10時～17時

所 ハーツわかさ（遠敷九丁目）

内 脳体力チェックや塩分チェックなどが受けられます

金 無料

問 市地域包括支援センター ☎ 64・6015



3日⊕ まちの駅マルシェ

フルーツサンドやスカッシュ（炭酸飲料）の販売、健康チェックイベント、フリーマーケット、楽しい占いがあります。

時 10時～14時 **所** まちの駅（白鬚） **問** まちの駅 ☎ 52・2000

10日⊕ 第21回プリリアント・コンサート

地元の出演者による2部構成のコンサートです。

【Part 1】ピアノ・フルートと歌のクラシックコンサート

【Part 2】市民ミュージカル「すべてのやまへのぼれ」

主催：はばたけ未来へ実行委員会

時 開場13時 開演13時30分

所 文化会館（大手町）

金 一般2,000円 中学生以下500円

※全席自由席。チケットは文化会館で購入できます

問 文化会館 ☎ 53・9700



23日⊕ 小浜市総合卸売市場「市場 de マルシェ」

毎月第4土曜日に開催。フードロスコーナーや関連店舗、地元生産者、キッチンカーなどが出店します。

時 9時30分～ **所** 市総合卸売市場（川崎二丁目）

問 市総合卸売市場 ☎ 52・1800

24日⊕ おばま児童文学会「風夢」のおはなし会

時 11時～ **所** 市立図書館（白鬚）

内 大型絵本「たまごのあかちゃん」

紙芝居「まんまるまんまるまんまるな」ほか

金 無料 **問** 市立図書館 ☎ 52・1042



凡例

時 = 時間 **所** = 会場 **対** = 対象 **内** = 内容 **金** = 料金 **申** = 申込締切、定員など **問** = 問い合わせ先、申込先

23日(土)・24日(日) 第15回 ちりとてちん杯全国女性落語大会

女性落語日本一の決定戦を観覧できます。

【予選会】時 23日(土) 12時～ 所 文化会館 (大手町)

【決勝大会】時 24日(日) 13時～ 所 まちの駅旭座 (白鬚)

金 無料 問 同大会実行委員会 (文化会館内 事務局) ☎ 53・9700

観覧人数などの詳細は、大会HPを参照または、お問い合わせください▶



22日(金)には、前夜祭を開催

大会の審査員による爆笑落語会です。

出演：桂あやめ、桂右團治、林家染雀、柳家小せん

時 19時～ 所 まちの駅旭座 (白鬚)

金 前売券 2,000円、当日券 2,500円

(小・中・高・大学・専門学校生は前売券・当日券ともに1,000円)

※全席自由席。未就学児は入場できません

問 ちりとて落語の会 (メガネの正視堂) ☎ 53・0878

10月のイベント

消費生活講座「食品ロスをへらす冷蔵庫収納」
～キッチンからはじめるSDGs～
【小浜市成人大学講座連携】

14日(土)

「冷蔵庫の奥からいつ作ったか分からない物が発見された」という経験はありませんか？自宅の冷蔵庫が、あなたの思うように管理できる『美人冷蔵庫』になる方法から、食品ロスを考えてみましょう。

講師：福田かずみさん (食品ロス削減アドバイザー、冷蔵庫収納家)

時 13時30分～15時 所 働く婦人の家 (大手町)

金 無料 申 10月6日(金)までに電話もしくはメール (住所・氏名・電話番号を記入) で申し込み、先着40人

問 生活安全課 消費生活相談室 ☎ 64・6007

✉ syouhi-soudan@city.obama.lg.jp

24日(日) 第3回 西津化粧地蔵めぐり お地蔵さん歩

西津地区内42カ所の地蔵堂のうち、7カ所を巡るスタンプラリーを開催します。会場ステージでは、バンド演奏のほか西津小学校児童が「地蔵盆のうた」と踊りを披露。キッチンカーによる出店のほか、芝生広場では市内よさこいチームによる演舞や水鉄砲による射的ゲーム、抽選会があります。

【お地蔵さん歩スタンプラリー】

時 開会式9時30分 開会式終了後スタート～13時までにゴール

金 無料

【キッチンカーによる出店】

時 10時～16時

【屋外ステージイベント】

時 13時～17時 金 無料

所 若狭総合公園 (北塩屋)

問 西津コミュニティセンター ☎ 53・0154



市外開催のイベント

24日(日) ふくい健康長寿祭2023 生きがい・健康づくりイベント

いつまでも健康で生きがいのある暮らしができることを目指し、「ふくい健康長寿祭2023」を開催します。体験コーナーや健康チェックにぜひ参加してください。

美浜町保健福祉センターはあとびあ 会場

【骨密度・呼吸機能検査、血管年齢測定、県老人クラブ会員の作品展示】

時 9時30分～15時30分

【「ふまねっと」体験、脳トレ体験】

時 13時～15時30分

美浜町西郷健康ひろば 会場

【ノルディック・ウォーク体験】

時 9時30分～12時

問 県社会福祉協議会 ☎ 0776・24・2433

宝くじ
公式サイト

宝くじがネットで購入できる!



宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

宝くじ公式サイト | Q

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)

■ 9月の休館日

市立図書館	5日(火)・12日(火)・17日(日)・ 18日(月)祝・19日(火)・23日(土)祝・ 26日(火)・27日(水)
温水プール	4日(月)・11日(月)・19日(火)・ 25日(月)
若狭図書学習センター	4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月) ※28日(水)は2Fのみ休館
市民サービスコーナー	17日(日)・18日(月)祝・23日(土)祝

■ 9月の休日当番医

3日(日)	★本馬医院 (水取一丁目) ☎ 52・2233
10日(日)	★にしお内科クリニック (南川町) ☎ 53・2407
17日(日)	★木村医院 (四谷町) ☎ 53・1260
18日(月)祝	いちせクリニック (南川町) ☎ 53・2415
23日(土)祝	★小津外科医院 (日吉) ☎ 52・0072
24日(日)	★しんたにクリニック (駅前町) ☎ 64・5321

※★印の当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院 (大手町) で小児科医が休日診療を行います

9月の窓口延長について

市役所 1 階の窓口 (市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課) では、毎週金曜日 (祝日・年末年始を除く) の執務時間を 18 時 30 分まで延長しています。

■ 子育て応援情報

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
子育て相談会※	県家庭教育アドバイザーから生活リズムについて学びましょう (要参加費)。	9月13日(水) 10時～11時	
総合避難訓練※	避難訓練と消防車見学をしましょう。	9月20日(水) 10時45分～11時15分	子育て支援センター ☎同 ☎ 56・3386
誕生会※	今月誕生日を迎える友だちを祝いましょう (要参加費)。	9月27日(水) 10時～11時	
スクスク元気っ子教室※	離乳食の相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です。	9月5日(火) 10時～11時	サン・サンホーム小浜 ☎健康管理センター ☎ 52・2222
プレパパ&プレママ講座 ※開催日の3日前までに予約	栄養・妊娠編「妊娠中のからだづくり」 ※母子手帳持参 育児編「ミュージック・ケアでリフレッシュ、育児を楽しむには」※母子手帳持参と運動できる服装着用	9月9日(土) 13時30分～15時 9月13日(水) 10時～12時	働く婦人の家 ☎健康管理センター ☎ 52・2222
授乳育児相談	助産師による授乳育児の相談です。体重・ほ乳量の測定も可能。	9月20日(水) 10時～11時30分	
みんなであそぼ♪ (子育て教室) ※	入園前の子どもと保護者を対象に親子遊びや子育て相談などをします。 ※各回、先着 15 組 入園前の子どもと保護者を対象に親子遊びや子育て相談などをします。 ※先着 20 組	9月22日(金) 1部:9時30分～10時30分 2部:10時30分～11時30分 9月29日(金) 10時～11時	今富コミュニティセンター ☎健康管理センター ☎ 52・2222 国富コミュニティセンター ☎健康管理センター ☎ 52・2222

■ 高齢者いきいき情報

内容は変更される場合があります

催し	内容	とき	ところ・問い合わせ
カフェ・ぽ〜れ	マイペースで、「リズム体操」や「ゲーム」を楽しみましょう (参加費 100 円)。	9月15日(金) 10時～11時30分	小浜コミュニティセンター ☎坂上和代さん ☎ 090・5686・4147
おひさまカフェ	「二胡の演奏とよもやま話」心を元気にしよう (飲み物代 100 円)。	9月19日(火) 10時～12時	ふるさと茶屋「清右衛門」 ☎宇野さん ☎ 090・1633・4959

■各種相談

※印のついた相談などは要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
出張年金相談※	年金額の確認や、年金に関する手続きを行うことができます。	9月14日(木)・28日(木) 10時～12時、13時～15時	文化会館 ☎敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
結婚相談	結婚に関する相談に、婦人福祉協議会の相談員が応じます。	9月14日(木) 9時30分～11時30分	文化会館 ☎小浜市婦人福祉協議会 ☎090・4329・0346
弁護士無料相談※	法律問題全般について相談ができます。 ※8月29日(火)9時から予約可(先着順)	9月5日(火) 13時30分～15時	働く婦人の家 ☎福井弁護士会 ☎0776・23・5255
法律相談 (消費生活トラブル)※	消費生活に関する相談に、弁護士や司法書士が応じます。	9月14日(木)・28日(木) 14時～16時	県嶺南消費生活センター ☎同☎52・7830
高齢者専門相談 (法律)※	遺産相続、土地問題などについて、弁護士が相談に応じます。	9月21日(木) 13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所 ☎同☎52・7833
高齢者・障がい者のための成年後見相談	成年後見に関する相談に、司法書士が応じます。	9月16日(土) 10時～16時	司調合同会館(福井市) ☎福井県司法書士会 ☎0776・43・0601
ITのビジネス活用に関する相談※	経営者や会社従業員、個人事業主へ、パソコンを使った操作全般の相談に応じます。	平日9時～17時 ※12月29日～1月3日除く	県産業情報センター嶺南支所 ☎同☎52・1500
ふくい若者サポートステーション出張相談※	15歳～40歳代の無業者とその家族などの就労相談などに応じます。	9月13日(水) 11時～15時	文化会館 ☎サポステふくい ☎0776・21・0311
女性向け出張就業相談	仕事に関する不安解消やキャリアアップなど、「働きたい」女性の相談に応じます。	9月6日(水) 10時～15時	働く婦人の家 ☎ふくい女性活躍支援センター ☎0776・41・4244
赤い羽根相談 (法・税・登記など)※	弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・税理士が、各種相談に応じます。	9月24日(日) 13時～16時	サン・サンホーム小浜 ☎ワカサリーガルパートナーズ ☎56・5533
行政相談※	行政に関する手続きや苦情などの相談に、行政相談委員が応じます。	9月19日(火) 13時30分～14時30分	市役所 ☎広報・デジタル推進課 ☎64・6009
悩みごと総合相談※	法律やこころの健康、就労などの相談に弁護士や精神科医などが応じます。	9月23日(土)祝 13時～16時	
精神保健相談※	心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます。	9月5日(火)・19日(火) 10時～11時30分	県若狭健康福祉センター ☎同☎52・1301
エイズ、肝炎検査・相談※	匿名で、エイズ・肝炎に関する検査を受けることができます。 ※相談は、月～金の8時30分～17時	9月4日(月) 9時～10時30分	
こころの相談	心の悩みを相談してください。	①毎週(水)10時～16時 ②毎週(金)12時～17時	①市社会福祉協議会 ☎同☎56・5802 ②つみきハウス ☎同☎53・1190
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談に応じます。	9月13日(水) 13時～16時	市社会福祉協議会 ☎同☎56・5802
特設人権相談	いじめ・体罰・暴行・虐待・差別に関するトラブルなどの相談に応じます。	9月20日(水) 13時～15時	働く婦人の家 ☎福井地方法務局小浜支局 ☎52・0238



野球部
さくま りょうが さん
佐久間 凌牙 さん
(小浜中学校 2年生)

何事にも主体的に取り組む

夏空の下、声をかけ合って練習に励む小浜中学校野球部には、1・2年生合わせて15人が所属。何回転んでも立ち上がる「七転八起」の気持ちで、授業や部活動で諦めず最後までやり切ることを目指しています。

「部では、プレーがうまくいかなかったときに次はどうしたらいいかをすぐに話し合ったり、励ましの声かけを行ったり、移動のときには全力疾走したりするなど、切り替えを大事にしています」と話す佐久間さんは、部活動を通して気持ちに変化

が。「スポーツが楽しくなったほか、自分から野球を引いたときに何が残るか、私生活で何を変えられるかと考え、授業や遊びのときも主体的に楽しんで取り組むようになりました」と、語ります。

今秋には、新チームで若狭地区の新人戦に挑みます。佐久間さんは、「県大会出場を目指し、練習から声を出して、チームが試合で勝てるよう盛り上げたい。練習以外の時間も、部員全員が協力し活動していきたいです」と、話してくれました。

プレーで感動と勇気を与える

若狭高校でラグビー部だった7歳上の兄と小学生のときからラグビーボールで遊んでいた清水さんは、兄の背中に憧れ、高校から本格的にラグビーを始めました。

「長い時間走ったり、接触が多く、痛かったりするので、きついところもあるが、ミスを他の部員が補うなど、助け合ってプレーできるのがラグビーの好きなおもしろいところ。いろいろな長所や個性を持った人たちが集まり、歯車のようにかみ合うのが面白い」と、笑顔で話す清水さんが率いるラ

グビー部は、高校ラグビーの全国大会である「花園」出場を賭け、11月に行われる県予選大会に向けて、キャプテンを中心とする部員同士でメニューを考え、日々の練習に打ち込んでいます。

キャプテンとして培った決断力や判断力で司令塔として試合を動かす清水さん。「若狭高校は兄のときから花園に行けていない。応援してくれる人に感動と勇気を与えるプレーをして全国大会に出場したい」と、意気込みを語ってくれました。



ラグビー部 キャプテン
しみず たつき さん
清水 達貴 さん
(若狭高校 3年生)

魚の入りを想像 楽しい仕事

海中に設置した網を引き上げて魚を捕る定置網漁の漁師として働く浦谷さんは、小学3年生のころに父親が魚を捕ってくる格好いい姿に憧れて漁師を志すように。高校を卒業し、県外で1年間定置網の修理方法を学んだ後、同社に就職しました。

浦谷さんは、「定置網漁は、どんな魚が入っているかと想像しながら仕事ができるので楽しいです。複数のマグロやサメなど珍しい魚が捕れることも。小浜の海でさまざまな魚を見るのができるのは漁師の特権で

す」と、笑顔を見せます。

早朝4時から定置網漁に出て、魚を市場へ出荷する仕事をするほか、個人でタコかご漁や素潜りも行う浦谷さん。「仕事を重ねると体はしんどいですが、自分が捕った魚がスーパーに並び、誰かの食卓で食べてもらっていると思うとうれしく、もっと頑張ろうという気持ちになります。今年からは、マハタの養殖も始めていますので、決まった量の魚を出荷できるように力を入れています」と、熱く思いを語ってくれました。



勤務先 宇久定置網有限会社
 うらたに りゅうせい
浦谷 隆勢 さん (21歳)

きらり！小浜人

食事で健康寿命を延ばしたい

6年前に小浜市へ移住し、健康増進に関わる活動へ参加したいと考えた花立さんは、「食文化都市」宣言をしている小浜市が、食生活改善推進員を募集していることを知り、応募を決めました。

「食生活改善推進員はまだ女性が多く戸惑うこともあるが、包丁の扱い方など、男性が持つ、料理に対する不安に共感できることが男性の食生活改善推進員として活動する自分の強み」と、語る花立さん。令和元年から、低栄養の高齢者向けに、

ポリ袋などを使って手軽にバランスの良い食事を作るパッキングの実演や男性向け料理教室での補助、各家庭のみそ汁を持参してもらい、塩分濃度を測定するなど、積極的に活動に取り組んでいます。

「食事で健康寿命を延ばしたい」と、訴える花立さんは、「一般的に塩分の摂りすぎは体に良くない。料理教室などに参加して、普段の食事を再確認し、自分の健康は自分でつくる意識を持って生活してほしい」と、呼びかけました。



小浜市食生活改善推進員
 はなたて しゅんすけ
花立 俊亮 さん (40歳)



健康生活のつとびら

杉田玄白記念 公立小浜病院

■問い合わせ ☎52・0990

より安全になった

「内視鏡手術」

当院では2022年4月から、より正確な診断と安全な手術が可能になった内視鏡手術カメラシステムを導入しました。

このシステムでは、フルカラーの画面上に写った人の体のうち、必要な部分を光らせることで、手術する部分などを目で分かりやすく確認することができます。光る仕組みですが、赤外線に対して光る物質を患者さんの体に投与することで、血液に含まれる「血漿タンパク」と結び付き、緑色に発光します。また、外からの光に反応して発光する特殊な装置を使用して、ピンク色にも発光させることができます。

なお、緑色に光るシステムは他にもありますが、他の部分は白黒でしか表示されません。体の状況を確認するためには、手術中に執刀医が白黒からフ



外科・消化器外科
菅野 元喜 医師

ルカラー画面に切り替えますが、同時に緑色に発光することはできません。

より安全に手術が行えるように

より鮮明な画像を映し出すシステムによって、現在1日2〜3件の内視鏡手術を行っています。

システムを使って、臓器のどの部分があんなのかを診断することをはじめ、臓器の切除範囲の決定、がんが転移していないかを判断する部位の探索、血管や胆管に詰まりがないかの確認、つくり直した臓器の血流が滞っていないかの確認などを行っています。骨盤内で行われる手術でも、ピンク色に発光させることで、尿管の位置を確認しながら、安全に実施可能となりました。

----- 有料広告 -----

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ!

ごみサポ!

完全無料
分別検索 アラーム通知

スマホ全対応

自治体・学校教育機関向けソリューション・パートナー
福井システムズ株式会社
若狭営業所
小浜市小浜清滝102 TEL: 52-6360
URL: http://www.fukui-systems.co.jp/

近くて安心!!

光おーちゃんネット

上り下り 1Gbps

月額 **4,950円**
(プロバイダ料金を含む)

光おーちゃんネットなら過去に放送した「ワイドわかさ」をいつでもご覧いただけます!

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

安心と信頼 地元の石屋さん

お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

(有)杉田石材店

お気軽にご来店下さい。
お電話でのご相談も承ります。

小浜市小浜広峰 55
☎ (0770)52-0748 ・ FAX(0770)52-0853

豪華景品を当てよう!!

お客様感謝祭

大抽選会

あわら温泉へ宿泊券
など豪華景品が! ↓

2023年 10月1日~12月31日

お近くの理容組合加盟店へ

福井県理容生活衛生同業組合

福井県シルバー人材センター連合
高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センター 会員募集

人のため、まちのために働き隊!

60歳以上、
元気はつらつまん募集中!

(公社) 若狭シルバー人材センター
小浜市遠敷 84-3-4 サン・サンホーム小浜内
☎ (0770)56-5115 ・ FAX(0770)56-5088

安全と快適を生む環境づくり。

AIVIX

株式会社アイビックス

若狭支店 / 917-0241 小浜市遠敷7丁目112
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268
URL: http://www.aivix.ne.jp

歴史探訪 日本遺産物語

1500年続く若狭と都の往来の歴史を紹介します



引き継がれる、鯖街道の物語

数ある鯖街道の一つで、現在も国道としての機能を持ち、小浜から熊川宿、朽木、大原を経て京都の出町をつなぐ「若狭街道」の道中では、街道を通してその地域の特色を持った歴史や文化、食などの物語が生み出され、大切に守られています。

江戸時代の書籍には、若狭街道を通過して京都に入る「山端」にある麦飯茶屋が描かれています。この茶屋の名物料理「麦飯とろろ汁」は、昔の人が、京都での商売に向け、力をつけるために食べたといわれており、重い荷物を背負って街道を歩く人にとって、楽しみのも一つでもあったことでしょう。さらに、その味は今もなお、同じ場所で楽しむことができます。鯖街道は、昔

の人が楽しんだ物語を私たちが体験できる、珍しい日本遺産です。

小浜と京都の人々の交流が育んだ「御食国若狭と鯖街道」。交通の便が良くなった現在も、観光をはじめとしたさまざまな交流を通して、新たな物語が生み出され、引き継がれていくことでしょう。



▶鯖街道の終点「出町」へとつなぐ「出町橋」

----- 有料広告 -----

「広報おばま」 広告随時募集中

- ▶発行日 毎月25日(土・日・祝日に重なる場合は、直前の平日)
 - ▶部数・配布 1回12,000部発行。主に市内各区を通じて、各世帯へ
 - ▶広告掲載料金 1回1枠(縦5㌢、横5.5㌢) 1万円
- ※詳しくは、市公式HPもしくは広報・デジタル推進課 ☎0770・64・6009 まで

「レッスン見学歓迎」
Come come every body
あいてるインテル 愛してる
Ai Sutekeru 愛してる
Alo Goto, Iami
日本語教師・事務員急募
お電話ください
10:00AM→8:00 PM
小浜駅前センターあります
①外国人のための日本語 (日本語、外国人が学ばない)
②日本人のための英・中・イタ・ポ・独 (日本語、外国人が学ばない)
090-6539-0240 0240 0240
0917-0062 小浜市小浜町16 11F

編集後記

●伝統行事「虫送り」(5P)に合わせ、地区の魅力やPRする宮川まちづくり協議会公認キャラクター「宮里ひまわり」さんがお披露目されました▼活動は動画共有サービス「YouTube」のほか、複数のSNSで発信されています▼今後は地区行事への参加も予定されていること▼松永地区のPRキャラクター「松くん」と「永ちゃん」のように愛される存在になることを願っています(理)

●毎年8月13日ころから実施するところが多い盂蘭盆▼私たちが先祖を迎え、もてなし、そして送るとても大切な時期です▼一方で、この時期に親戚一同が勢ぞろいする家庭や帰省で懐かしの旧友と再会する人も多いのではないでしょう▼亡き人と生ける人をつなぐ盂蘭盆▼それは生ける人同士をつないでくれるきっかけでもあり、私たちが迎える先祖からのささやかなお返しなのかもしれませんね(将)



広報おばま
No. 837 令和5年8月25日(金)発行

本紙の一部には臭やさいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



発行 編集

福井県小浜市
〒917-8585 小浜市大手町6番3号

企画部広報・デジタル推進課
☎64・6009 FAX53・0742

ホームページ
電子メール

印刷

https://www1.city.obama.fukui.jp/
kouhou@city.obama.lg.jp
若越印刷(株)小浜営業所



夏休み子ども教室でいちご大福作りに挑戦(加斗コミュニティセンター・7月28日)



4年ぶりの開催「夜の市 歩行者天国」でくじ引きを楽しむ(はまかぜ通り商店街・7月31日)

地域の出来事などをSNSで発信しています

市公式 X (旧 Twitter)



市公式 Facebook



小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。
登録は、右の二次元コードもしくは
Webサイト (<https://mail.cous.jp/bou-saiobama/>) から手続きしてください



人の動き (8月1日)

【人口】28,075人 (前月比 -53人)
(前年同月比 -342人)
【世帯数】12,219世帯

【男性】13,843人
【女性】14,232人

【転入】52人 【転出】86人
【出生】9人 【死亡】28人